

# EA334BB - 1A - 4A 耐熱作業シート

材質...シリカファイバー  
 表面バミキュライト加工  
 (元々の素材自体はシルクの様に柔らかいのですが  
 製品表面に極小の鉱物の微粒子をまぶす事で一定の強度を持たせています。)

品番	サイズ(mm)
EA334BB-1A	830 × 920
EA334BB-2A	830 × 1920
EA334BB-3A	1720 × 1920
EA334BB-4A	1720 × 2920

シリカファイバーの特長  
 連続使用可能温度1000  
 瞬間耐熱温度1650  
 耐薬品性に優れています。  
 アスベストの粉塵問題やガラス繊維の皮膚刺激がありません。

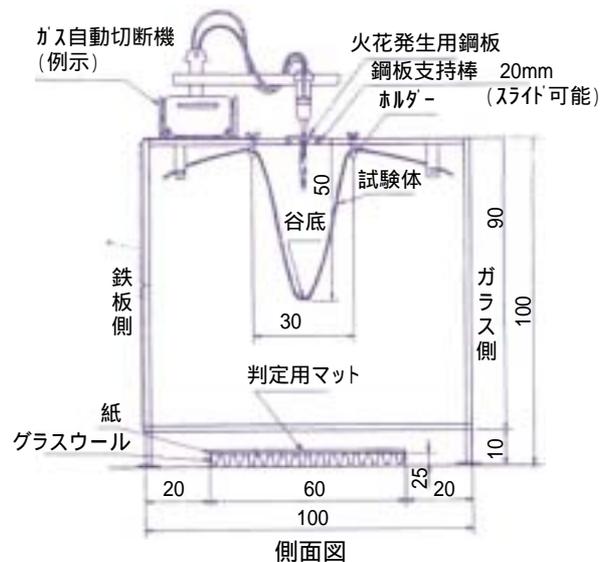
シリカファイバーの用途例  
 原発、火力発電所、石油プラント等の定検用に。  
 建築現場でのスパッタ、火花受けシートに。  
 自動車鈹金でのフロントガラス、塗装面の保護シートに。

## 建築工事用シートの溶接及び溶断火花に対する難燃性の種類 JIS A 1323

付図 試験装置

単位:cm

種類	難燃性
A類	厚さ9mmの火花発生用鋼板を溶断するとき、発生する火花に対し発炎及び防火上有害な貫通孔がないこと。
B類	厚さ4.5mmの火花発生用鋼板を溶断するとき、発生する火花に対し発煙及び防火上有害な貫通孔がないこと。
C類	厚さ3.2mmの火花発生用鋼板を溶断するとき、発生する火花に対し発炎及び防火上有害な貫通孔がないこと。



## 解説表

材料	シリカ繊維 ANT-600SF	アスベスト シート	シリコンコーティング 炭素繊維 (ハロメックスW-0242EP ラスタンTOP2010S)	シリコンコーティング ガラス繊維 (マッハシート)	塩ビコーティング ガラス繊維 (コーテッドガラス A)	難燃ポリエチレン コーティングガラス 繊維	塩ビコーティング ナイロン (防災シート)
A種 9.0mm					×	×	-
B種 4.5mm	-	-	-	-	-	-	×
C種 3.2mm	-	-	-	-	-	-	-

○: シート判定用マットとも発炎なし。  
 ○: シート着炎はあったが、判定用マット着炎なし  
 ×: シート判定用マットとも着炎  
 ○: シート着炎はないが、判定用マット着炎  
 注: 塩ビコーティングナイロンはJIS A8952の規定を満足する材料。